



データを使って「住みよいかがわ」をつくろう!

Webアプリ編

対話を通じて「住みよいかがわ」の課題を洗い出し、アプリ開発キットを用いて課題解決のアイデアを形にします。アプリの画面イメージや動作イメージをつくること、可能であればそれを実装することを目的にします。

IoT編

Webアプリ編の成果を元に、さらなる対話を重ねて「住みよいかがわ」の課題を再設定します。センサを利用するからこそ可能になる課題解決のアイデアを形にします。都市へのセンサ設置・運用の仕組みをつくること、また可能であればそれを実装することを目的にします。

※成果物は、高松市や香川県へ提案するほか、政策コンテスト等へ応募をします。(チャレンジオープンガバナンス2019他)
※成果物の取り扱いについては：オープンソースとし、無償で誰もが自由に改良・再配布をできるようにします。

スケジュール

各日13:30~16:30(3時間) ※途中休憩あり

Webアプリ編

7月13日(土)、7月20日(土)、8月3日(土)、8月10日(土)

IoT編

9月14日(土)、9月21日(土)、9月28日(土)、10月5日(土)

※詳細スケジュールおよびカリキュラムは裏面をご覧ください。

講師/アシスタント

香川大学創造工学部 創造工学科・助教 米谷雄介
(専門: ソーシャルシステムデザイン)
香川大学工学研究科 大学院生

対象

高校生以上 ※18才以下は保護者の同意が必要です。

定員

各16名 ※Webアプリ編、IoT編の両方お申し込みされる方を優先します。

受講料

無料 (ただし教材費として各1,000円必要)

参加条件

- データやアプリ、IoTによる地域課題の発見、解決に興味、関心のある方で、全日程参加できる方
- 基本的なWebページの骨組みをHTMLで書くことができる方(<html><head><body>などのタグを知っている)
- Wi-Fiにてインターネットに接続可能なノートPCを持参できる方(※OS、Versionは問いません)
- 技術者だけではなく、クリエイターやいわゆる文系の方々の参加も歓迎します

開講スケジュール／カリキュラム

※講義はWEB教材により実施します。
 ※参加できなかった場合、WEB教材および講義ビデオによる補講が可能です。

| コース | # | 開講日 | トピック | 活動内容 |
|----------------|-------|--------------------------|-------------------------------|---|
| Webアプリ編 | Web 1 | 7月13日(土) | オープンデータを 使いこなそう | 高松市のオープンデータカタログを用いて、データ可視化技術の使い方を学びます。また、地域住民もデータを登録できることを学び、官民のデータを組み合わせたアプリ開発が可能であることを学びます。 |
| | Web 2 | 7月20日(土) | 移動体データを使ってみよう | スマートフォンを利用して移動体(電車、タクシー、フェリー等)のデータを扱う技術を学びます。実践編としてバスロケーションシステムを作ります。 |
| | Web 3 | 8月3日(土) | データ活用アプリを デザイン・開発しよう | Web1、Web2での学びを活かし、あなたが考える「住みよいかかわ」をつくるデータ活用アプリを設計します。デザイン思考の方法論に則り、アプリを設計し、時間内に画面イメージや動作イメージを作成すること、ならびにアプリを作ることを目指します。 |
| | Web 4 | 8月10日(土) | プレゼンテーション準備 & 成果発表会 | 作成した画面イメージや動作イメージおよびアプリをプレゼンテーションします。前半は、プレゼンテーション・リハーサルに時間を取ります。後半は、成果発表会です。香川県、高松市や関連企業の方々に参加してもらい意見交流を行います。 |
| IoT編 | IoT1 | 9月14日(土) | IoTを用いて センサデータを 収集しよう | Raspberry Pi等の小型デバイスを利用して、温度・湿度・照度・人感等のセンサデータを収集します。収集したセンサデータをFIWAREに送信し、オープンデータとして公開する技術を学びます。データを確認するため、FIWAREに蓄積したセンサデータをWebブラウザで可視化します。 |
| | IoT2 | 9月21日(土) | センサデータを使って アプリを作ってみよう | センサデータを活用したアプリを作ります。ケーススタディとしてバスの混雑度を可視化するバスロケーションシステムを作ります。物体検出機能を搭載した小型デバイスを用いて、カメラ画像から人数を検出し、FIWAREに人数データを蓄積します。蓄積された人数データをWebブラウザで可視化します。 |
| | IoT3 | 9月28日(土) | データ活用アプリを デザイン・開発しよう | IoT1、IoT2での学びを活かし、あなたが考える「住みよいかかわ」をつくるデータ活用アプリを設計します。デザイン思考の方法論に則り、アプリを設計し、時間内に画面イメージや動作イメージを作成すること、ならびにアプリを実装することを目指します。 |
| | IoT4 | 10月5日(土) | プレゼンテーション準備 & 成果発表会 | 作成した画面イメージや動作イメージおよびアプリをプレゼンテーションします。前半は、プレゼンテーション・リハーサルに時間を取ります。後半は、成果発表会です。香川県、高松市や関連企業の方々に参加してもらい意見交流を行います。 |
| 地域共創 チャレンジ編 | COC 1 | 10月下旬 ～11月下旬 (全4回) | Web×IoT メイカーズチャレンジ 2019 | Web編、IoT編で学んだ知識を活かして、ハッカソンに取り組みます。ICT・IoTの活用スキルをさらに高めることができます。 |
| | COC 2 | 12月7日(土) (予定) | かがわまちづくり ICTアイデアソン 2019 | ICTアイデアソンに参加し、新たな地域課題、課題解決のアイデアを発見する力を高めることができます。 |
| | COC 3 | 12月中旬 | チャレンジ!! オープンガバナンス 2019 | 研究室で学んだことを組み合わせ、高松市の抱える地域課題を解決するアイデアをチームで考え、コンテストに応募することで、実践力を高めます。 |



作品開発をサポートします

※講義教材はWeb上のコンテンツ管理システムにより提供しますので、参加できなかった場合に補講が可能です。

FIWAREとは？

EUが開発した、社会・公共分野における横断的なデータ活用を実現する基盤ソフトウェア。データを利活用し都市が抱えるさまざまな課題を解決するようなスマートシティの実現のためのIoTプラットフォームとして世界各都市に導入され始めています。2018年に日本では高松市で初めて導入されました。

主催：情報通信交流館（e-とびあ・かがわ）／国立大学法人香川大学
 協力：スマートシティたかまつ推進協議会／日本電気株式会社

共催：かがわ情報化推進協議会
 後援：高松市

申込方法

- 1 情報通信交流館のホームページ「体験講座→講座一覧」から www.e-topia-kagawa.jp
- 2 必要事項をご記入のうえ FAX:087-822-0112 まで
- 3 必要事項をご記入のうえ下記まで郵送または来館
 〒760-0019 香川県高松市サンポート 2 番 1 号 高松シンボルタワー タワー棟 4 階 情報通信交流館

※応募多数の場合は抽選となり、受講が確定した方には7月4日頃までに「講座参加証」をお送りいたします。抽選にもれた場合の通知はいたしませんのでご了承ください。
 ※申し込み締め切り後も定員に満たない場合は、引き続きお申し込みいただけます。お問い合わせください。

申し込み締め切り
6月30日(日) 必着

| | | | | | | |
|-------|----------------|----------|---------|--|---|---|
| 参加申込書 | ふりがな | | 生年月日 | 年 | 月 | 日 |
| | 氏名 | | 電話番号 | | | |
| | 「参加証」 送付先住所 | □□□-□□□□ | メールアドレス | | | |
| | | | 希望する講座 | ※希望する講座にチェック✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> Webアプリ編 <input type="checkbox"/> IoT編 | | |

※ご記入いただきました(個人)情報は参加申込登録・参加証の送付・ご連絡・参加状況確認把握・情報提供などの目的以外には利用いたしません。
 ※18才以下の方は、お送りいただいた申込書をもって、お子さまの本講座への参加を保護者の方が同意されたものとさせていただきます。